

第5回全国高等学校英語スピーチコンテストで

1年生の宮原綾さんが最優秀賞!

平成23年度、岡山朝日は全国制覇を2度成し遂げた。昨年夏囲碁将棋部女子団体が優勝、今年2月英語スピーチコンテストで最優秀の文部科学大臣賞を受賞。快挙である。

宮原さん（現在2年生）は、双子の姉。一人でいると必ず「もう1人は？」と聞かれる。呼ばれる時はいつも「綾ちゃん萌ちゃん」とひとくくり。もちろん妹の萌さんとは仲がいい。でも、なぜ一緒にされてしまうの？

今回の題材を決めるとき、日頃抱えているそんな悩みを人に伝えたいという気持ちと同時に、社会的問題にまで広げるきっかけになればと思ったぞうだ。

スピーチの題は「Being a Twin」（双子であること）。双子と同じ環境で育ったので、声も顔も多少の好き嫌いも似ているけれど個性には違いがある。双子という問題にかかわらず、国や人種などの先入観や思い込みで個人を決め付けず、一人一人をちゃんと見てほしいと訴えた。

中国ブロック大会では2位だった。審査員にアドバイスを求め、全国大会には文の構成を変えて挑んだ。初めての全国大会、初めての東京。「どの人のスピーチも本当に素晴らしいと訴えた」が、緊張はしなかった。自分のベストを尽くしたい、全国から集まった人たちに聞いてもらいたいという気持ちが強かったという。

この大会で最優秀を獲得した



ことにより宮原さんは、「高校生外交官」に選ばれて、夏休み約3週間の日程で渡米。ペンタゴンや国務省などの政府機関や米国企業などを訪問。また、アメリカの高校生と互いに、高校生の視点から見た自国についてのプレゼンテーションを行った。このツアーで「知っていることと、深く理解することは全然違う」ということを実感。さらに参加者全員が「志がたく、明確な目標や将来の夢を持った人たちばかり」で彼女に大きな感動を与えたぞうだ。

宮原さんは、身振り手振りを交えた表情豊かな輝く目でこう締めくくった。

「この体験で大学のその先のの先——自分がどのように活躍したいか——が見えてきたような気がするし、それを考えることが苦にならなくなり、希望が持てるようになりました。後輩たちにもぜひチャレンジしてほしいです！」

キャリア教育講演会

平成24年3月19日(月)

「総合的な学習の時間」における進路学習の一環として、2年生を対象に開催された。同窓生の方々に講師をお願いし、5回の実施となった。

講師が本校OBということもあり毎年好評で、今年も満足度の高い講演会となった。以下は生徒の感想である。

- ・失敗や挫折の繰り返し、成果が得られないことを知った。
- ・人と人のちよつとした出会いが自分の未来を左右することがあるということを知った。
- ・大切なことは、小さな努力の積み重ねである。
- ・人生チャレンジすることの大切さを知った。後悔しないよう、失敗を恐れず挑戦していきたい。



朝日高校の新しい取り組み

平成23年度の学校経営予算には事業計画をプレゼン発表して競う「プレゼン枠」が設けられた。本校も校長自身がプレゼン発表し、応募校23校中から選ばれ、満額200万円での実施となった。ASAHI HEADS Projectと称されるこの事業は、科学に対する視野や幅広い教養をもつ生徒の育成や、国際的な研究者としての素養を修得、学校内外の生徒間のネットワーク育成のために、大学と連携した講演会や実習の実施、海外の高校生との交流やプレゼン発表会の開催、各種コンテスト等への参加などの事業を行った。とくに大阪大学名誉教授菅滋正氏（昭39卒）には英語による科学講座を3度にわた



って講義して頂いたほか、大型放射光施設SPring-8や大阪大学の見学・実習にも骨を折って頂いた。

今年度は昨年度の取り組みを継承し、学校経営予算を重点枠で獲得して、グローバル人材の育成に重点をおいた英語で理数」事業を実施している。上野健爾京都大学名誉教授による英語による数学講義や、英語による理科・数学の授業の実施、英語デイイベント大会への参加などに取り組んでいる。昨年に引き続き菅氏にも講義をお願いしているほか、板野和彦氏（昭46卒）の尽力で、早稲田大学教授瀬川至朗氏（昭48卒）など各界で活躍する方々の講演会が都合6回企画されている。また、来年3月にはケンブリッジ大学での海外研修も予定されている。



OB講師の紹介と講演内容（卒年順）

氏名	卒年	所属	演題
徳田 雅明	昭和46年卒	香川大学医学部教授	地方から世界へ発信：希少糖で世界を健康に
藤木 茂彦	昭和46年卒	株式会社丸五専務取締役	広い世界に飛び出そう
石原 達己	昭和55年卒	九州大学工学部教授	これからの工業化学教育—みなさんに期待すること
中村麻里子	昭和55年卒	岡山県立美術館主任学芸員	展示会の企画から開催まで特別展・長谷川等伯と雪舟流の場合
則武 透	昭和55年卒	弁護士	弁護士とはいかなる職業か？
多田千香子	平成1年卒	「おやつ新報」主宰	迷ったらGo!
大村 祐加	平成2年卒	岡山赤十字病院薬剤部	医療現場での薬剤師の仕事
山本麻祐子	平成6年卒	フジテレビアナウンサー	好きなことを仕事にする
落 勇樹	平成12年卒	タタコンサルタンシーサービスジャパン	自分の心との対話の先に道を見出す